

9月の学校生活の様子から

3日(水)には避難訓練が行われました。事前予告をせず、自分でしっかり放送を聞いてからの避難訓練でした。大きな混乱もなく、整然と避難し校庭に集まることができました。訓練後には校長から、「102年前に起きた関東大震災の教訓を忘れないため、9月1日が防災の日として定められた。地震はもちろん怖いですが、関東大震災ではその後に流れたデマを信じた人が、罪もないたくさんの人を殺してしまうという悲しい出来事があった。もし自然災害が起きた時にはまず安全に避難した後、1つの情報だけを信じるのではなく、複数の情報を集めて『どれが正しいのか』をしっかり判断してほしい」と話しました。



4日(木)には5年生が更級保育園の年長児と、1年生が他校へ通うお友達と、それぞれ交流活動を行いました。5年生は、来年度にペア学年となる年長児のみなさんと一緒に遊んで仲良くなりました。1年生も交流活動を通して他校へ通うお友達と仲良くなり、それぞれ貴重な時間を過ごすことができました。

18日(木)には地域公開参観日があり、1・2・5・6年生と3・4組は算数、3年生は国語、4年生は体育の授業を、それぞれ大勢の保護者の皆様や地域の方々に参観していただきました。子どもたちが熱心に学習したり運動したりする姿を通して、学校や子どもたちの「今の姿」を広く伝えることができたと思います。また参観日の前に1年生は、保護者の皆様と一緒に「縄文服づくり」と「親子給食」を行い、親子で貴重な時間を過ごすこともできました。今後も地域公開やさらしな楽校等の取り組みを通して、更級小学校は「地域に開かれた学校」であり続けたいと思います。



9月「校長講話」より

(前略) 今日は、2学期の始業式で紹介した「命の授業」という本についてお話しします。この本を書いた腰塚勇人さんは、元々神奈川県の中学校の先生でしたが、ある大きな事故によって首から下が全く動かなくなる大ケガを負ってしまいました。その後腰塚さんはどうなったのか、まずはこの映像を見てください。(映像視聴)

事故によって動かなくなった自分の体に絶望し、一度は死ぬことを考えた腰塚さんでしたが、奥さんやご両親、病院の先生や看護師さん、職場の上司や同僚、そして担任していた生徒たちから受けた「復帰を願う強い気持ち」に大きな勇気をもって、一生懸命リハビリをがんばりました。

その甲斐があり、事故から4ヶ月後の7月には、3年1組の担任として学校に復帰することができたのです。始業式で校長先生が紹介した「5つの言葉」は、腰塚さんが学校へ復帰する時に、自分の体をこれからどのように使うか決めて、自分自身に約束した「5つの誓い」だったのです。

『口』は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
『目』は、人のよいところを見るために使おう
『耳』は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
『手足』は、人を助けるために使おう
『心』は、人の痛みがわかるために使おう



腰塚さんが学校に復帰できたのは、たくさんの人の支えがあったからこそです。人に支えてもらう大切さやありがたさを、誰よりも強く感じていた腰塚さんは、復帰に当たり自分の体を人のために使っていこうと強く決意したことが、改めて5つの言葉を読み返してみるとよく分かります。

学校という場所は、「小さな社会」だと言われています。世の中にはたくさんの人が住んでいて、たくさんの出来事が毎日起こります。その中には、いいことばかりではなく悪いことや嫌なこともあるけれど、子どもの時は悪いことや嫌なことから自分を守ってくれる家族や先生がいるので安心です。でも、自分の力だけで何とかしなければならない時がもしあったら、みなさんはどうしますか？ そういう時に、「助けて」「手伝って」というひと言が気軽に言えて、周りからは「どうしたの」「手伝うよ」といつも言ってもらえるクラスだったら、きっとすごく心強いですね。一人ではどうにもならない時、誰かを頼って助けてもらえるためには、腰塚さんのように**心**から「自分の『口・目・耳・手足・心』を誰かのために使おうとする気持ちを持つ」ことが大事だと、校長先生は思います。そうすれば、自分が困った時には必ず誰かが助けてくれるし、今年のキーワードでもある「仲間と共に『もっとまなびあい』、お互いの良さを『もっとわかりあい』、『ありがとう』がもっと飛び交う更級小学校」にグッと近づくはずですよ。

【お願い】

- ① 現在学校からの連絡は、「紙の通知とH&Sによるメール通知を併用」していますが、資源節約のため今後はできるだけH&Sによるメール通知へ移行していきたく思いますので、大切な連絡を必ず受信して確認できるよう、登録したスマートフォン等の「Push通知をオンにする設定」を**確実に**しておいてください。なお、地域への情報発信については、今まで通り紙による回覧（または配布）でお知らせしていきます。
- ② 秋分の日を迎え、これからますます日暮れが早くなる季節になります。学校でも、下校時刻を過ぎて子どもを帰すことがないよう十分気をつけていますので、各家庭でも「帰宅時刻は必ず守る」ことについては、お子さんとしっかり確認をお願いします。
- ③ 千曲市内では、インフルエンザや新型コロナウイルス等に罹患した児童が増えてきているため、学校でも「こまめなうがい・手洗い」「教室の換気」に十分配慮しています。もしお子さんの体調が優れない時には、無理に登校させず医療機関を受診して医師の判断を仰ぎ、陽性と診断された時にはすぐ学校へ連絡をお願いします。なお、**ご家族が各種感染症に罹患した場合、お子さん本人の体調に問題なければ登校させても構いませんが、心配なようであれば医療機関の受診をお勧めします。**